

寺社祭事曆

町港木更津

発行日 平成十七年三月三十一日
発行 木更津TMO推進協議会ウォーターヒストリーフロント事業委員会
協力 木更津市
木更津商工会議所
木更津市観光協会
千葉県立上総博物館
成田山仏教図書館
木更津市文京公民館
木更津みち案内人協会
きさらづ文化財ガイドボランティアの会
房総ファミリア新聞
新千葉新聞社

木更津TMO推進協議会
ウォーターヒストリーフロント事業委員会
(木更津商工会議所内)

木更津の観光に関するお問い合わせはお気軽にどうぞ
木更津市観光協会(木更津市観光案内所)

〒292-0831 千葉県木更津市富士見1-2-1
電話 0438-22-7711



江戸時代、木更津と江戸を結ぶ木更津船によって、商業の町として栄えた木更津。
そこには、寺町・八幡町・弁天町・稻荷町など、神社・寺院ゆかりの名称で呼ばれる地区があり、人々の暮らしや営みと共に、様々な祭事が行われてきました。
人々の繋がりによって支えられ、伝え残されてきた伝統行事には、木更津ならではの風情と、そこに関わる人々の人情を感じることができます。
是非、一度、港町木更津の風情と人情に触れてみて下さい。

港町木更津の
風情と人情に
触れる



は

花供養

(光明寺)

花へ感謝し、献花によつて供養する行事です。また毎年、講演会・コンサートなど趣向を凝らした催しも行われ、賑わいます。

〔午前四時半～午後二時半頃〕



は

針供養

二月八日（成就寺）

古くから「事始め」とよばれるこの日に、古くなつた針へ感謝し供養すると共に、針技芸の上達・円満を願う行事です。

〔午前十時～十一時半頃〕



は

初午

二月午の日（稻荷神社）

二月の最初の午の日には、稻荷様を祭る風習で、参詣者で賑わいます。神事のほか、稻荷神楽の奉納が行われ、参詣者には甘酒の振舞いがあります。

〔午前十時～午後五時頃〕



せ

節分祭

二月三日（八剣八幡神社）

年男・年女の方々と共に厄払いの神事が行なわれた後、鍾馗様による鬼やらいの儀式が行なわれ、参列の参詣者には豆まきが行われます。

〔午後六時～七時頃〕



と

年越の大祓い

十二月三十一日（八剣八幡神社）

古くから十二月の大晦日に穢れを祓う行事です。茅で作った輪をくぐり、無病息災を願う「茅の輪くぐり」が行なわれます。

〔午後三時～三時半頃〕



冬

狸まつり

十月第三土曜日（證誠寺）

有名な童謡「証城寺の狸ばやし」と並び、地域の児童による踊りが行われます。当日は、琴の演奏、バザーや福引きなども催され賑わいます。

〔午後二時～四時頃〕



秋

柿まつり

十月十五日（嚴島神社）

七福神の一つである「弁天様」のお祭りで、地区の商店街による甘酒のサービスや柿や様々な品物の販売が行われます。かつての「市」の風情が味わえます。

〔午前十時～午後五時頃〕



か

柿まつり

十月十五日（嚴島神社）

戸隠大明神社の「お祭り」は、北町区の「お楽しみ会」の行事として近隣の保健相談センター駐車場で行われています。出店や催しなど、縁日の趣きがあります。

〔午後四時～六時頃〕



冬

と

戸隠大明神祭り

七月最終日曜（戸隠神社）

江戸時代より続いている「お楽しみ会」の行事として近隣の保健相談センター駐車場で行われています。出店や催しなど、縁日の趣きがあります。



お

おえんま様ご縁日

八月十六日（選擇寺）

江戸時代より続いている「お楽しみ会」の行事として近隣の保健相談センター駐車場で行われています。出店や催しなど、縁日の趣きがあります。

〔午後六時～九時頃〕



し

四万六千日

八月十日（愛染院）

この日にお参りをすると、四万六千日の功德があると伝えられている観音様の縁日です。境内から富士見公園に夜店が並び賑わいます。

〔午後六時半～九時頃〕



か

関東一の大御輿

七月第二土・日曜日（八剣八幡神社）

二本の本棒のみで御輿に向かい合わせに組ぐ型は独特で「木更津担ぎ」と言われています。二日間に亘り、町内を巡幸する様は見えがります。

〔二日間の午前・午後〕

